



平成30年度の 「地域おこし協力隊員」を紹介します！



市は4月1日付で、庄原市地域おこし協力隊員として4人を任命しました。4人とも、昨年度に引き続きの任用となります。

活動期間は1年(最初の任用から最長で3年まで更新可)でそれぞれの活動に従事しながら、地域の活性化に取り組んでいきます。木山耕三市長は一人一人に辞令を手渡し、「本市が持つ魅力・資源を生かしながら、新たな視点と、これまで培ってきた知識や経験を發揮し、課題解決にご尽力いただきたい」と激励し、大きな期待を寄せました。

市は総務省の制度を活用した「庄原市地域おこし協力隊員」を平成23年度から導入し、都市部から人材を受け入れ、各地域の活性化につながる取り組みを進めています。隊員は地域に向いて活動しますので、皆様のご支援をお願いします。

隊員 01

白井拓哉さん
いちばんづくり課



活動内容 ●比婆いざなみ街道物語の推進
●ドローン活用推進にかかる業務

隊員 02

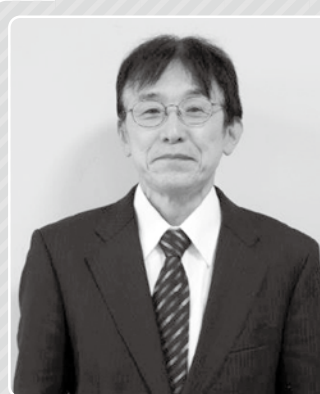
草谷夏枝さん
商工林業課



活動内容 ●有害鳥獣対策の促進活動

隊員 03

中谷浩一さん
商工林業課



活動内容 ●木の駅プロジェクト事業の推進

隊員 04

佐々木宏知さん
東城支所産業建設室



活動内容 ●農産物や加工品など地元産品の現状を分析するための市場調査

副市長・教育長が就任



おほらまさき 大原直樹 副市長



まさきあきと 牧原明人 教育長

米村公男副市長の辞職に伴い、副市長として新たに大原直樹氏が3月26日の3月定例会で選任同意を受け、4月1日より就任しました。大原副市長の任期は、平成34年3月31日までの4年間です。

副市長の定数は条例で2人と定められており、大原副市長は主に総務部、生活福祉部などの事務分野を担当します。なお、これに伴い、これまで事務分野を担当していた矢吹有司副市長は、企画振興部、環境建設部などの事業分野を担当します。

また同日、3年の任期を満了した牧原明人教育長が任命同意を受け、教育長に再任されました。牧原教育長の任期は、4月1日から平成33年3月31日までの3年間です。